

## — 平成16年度定期総会特集号 —

### 第一回 定期総会に際して

昨年 11 月 22 日の設立総会から、半年、それまでの「(仮称)中神駅南コミュニティ・モデル地区協議会」は、<あきしま・街づくり市民会議・なかがみ>と改まり、「協議会設立準備会」は<運営委員会>、「世話人会」は<総務部会>となりました。

毎月、定例会議における議題は、企画・計画などと共に実務的な検討事項が加わり、会員の皆さんの引き締まった雰囲気と活発な発言の中、2 時間があっという間に過ぎて行きます。設立準備会当時と比べれば、緊張感も加わり充実した会議になりつつあります。

このような中から、以下のような部会活動が生まれ実行されています。

1. 自治会加入促進活動の一環として、未加入者を対象としたアンケートを実施。意見聴取会も行う。
2. ブロックや自治会の相互の壁を超えた活動を促進するための提案活動がスタート。
3. 地域全体に呼びかけた防犯講習会を開催。約 70 名参加。
4. 防犯パトロール隊員の一般募集実施。第 1 次講習会開催。現在 45 名。
5. ホームページの開設、機関紙「まどあかり」の発行。広報活動の開始。
6. 新都道を中心にした美化活動は定着し、不健全ポスターの排除までが範疇に収まっている。会員数 20 名
7. 将来の街並みづくりへの提案作成作業がスタート。
8. 近々、防災講演会も開催準備中。

一見、順調にスタートしているように見えますが、苦しい一面もあります。

1. 現在<あきしま・街づくり市民会議・なかがみ>には、確定した「居場所」「拠点」がありません。「ジブシー」のようです。
2. 予算措置について、コミュニティの活動スピードやスケールの変化に対応した「柔軟性と余裕を持った対応」をしてもらえません。「宛行扶持(あてがいぶち)」です。

行政が「地域分権」ともいうべきコミュニティ活動を地域に展開し根付かせようとする時には、行政側もそれに対応可能な体制を整えておく必要があるのではないのでしょうか。

「踊りだそうと腰を上げた市民」と「音楽は流したが腰を上げない行政」とでは、ペアとなって協働のリズムに乗って踊ることはできません。

しかし、いま、わが地域住民や会員の皆さんのやる気は、確実に「満潮(みちしお)」にシフトしました。

苦言も、モデル事業をお預かりした者の役割りと思い一言付け加えました。

平成 16 年 6 月 5 日  
あきしま・街づくり市民会議・なかがみ会長  
柳澤安夫

数字は16年度事業計画、ギリシャ数字は3年後の姿

### 総務部会

会を効率的に運営するためのサポート

- ・運営委員会の円滑な運営補助
- ・定期総会の開催...各部会の発表(3年後の姿など)

広報事業

- ・定期的なHPの更新と機関紙の定期的な発行
- ・作業担当者の確保、原稿収集のルール化

広報事業の部会独立化の準備

モデル地区区域の検討(部会設立までの暫定)

- I. 部会数が倍増され、さまざまな地域活動が展開されていることが予測できる。総務部会は、各部会が円滑な活動を行っていくため、また、各地域との連携などを進めるため、仕事量は増大しますます役割は大きくなっている。
- II. ホームページの更新、機関紙の発行などの広報活動を広報部会として独立して行う。各地域間の情報を共有しながら、昭島の地域活動を支える広報としての役割を担う。

### 地域活動部会

第5・第6ブロック全自治会長に地域活動部会への加入依頼

第5・第6ブロック合同運動会開催への積極的提言

加入促進アンケートの実施

モデル自治会会則の提言

ブロック運動会に加え一斉清掃・防災なども第5・第6ブロック合同開催への積極的提言

- I. 中学生・高校生・お年寄りが地域行事に参加できる組織・体制づくり
- II. 上記を計画・実施する過程で、モデルブロック(自治会)の姿を求め、自治会加入率80%を目標とする。

### 生活防衛部会

行事予定

- ・ 6月19日(土)防災講演会
- ・ 9月4日(土)交通安全講演会
- ・ 11月13日(土)立川防災館見学
- ・ 2月19日(土)防犯講演会

活動予定				
総務部会	部会	8月 6日(金)	午後 7時~	朝日会館 コミュニールーム
国際交流部会	国際交流の集い	7月 23日(金)	午後 7時~	朝日会館 コミュニールーム
読み聞かせ部会	おはなしのたね	9月 3日(土)	午前 10時~	中神小 ランルーム
地域活動部会		月 日( )		
相互扶助部会	部会	7月 13日(火)		
街並み部会	部会	7月 15日(木)	午前 10時~	朝日会館 コミュニールーム
生活防衛部会		7月 19日( )	午前 10時~	中神小 ランルーム
芸能部会	部会	7月 24・31日(土)	午後 1時30分~	朝日会館 コミュニールーム
人材発掘プロジェクト		7月 日( )	~	朝日会館 コミュニールーム

記載のない部会はホームページをご覧ください、事務局にお問合せください。

パトロール隊の活動(3回/月を考えている)

- I. 警察庁で発表する犯罪発生率と消防庁で発表する火災発生率が少なくなることをめざす。 会員数:30人以上

### 街並み部会

「街づくり懇談会」の開催 = 4回開催、講師との事前打ち合わせ、チラシ・ポスターの作成

活動グループによる活動

- ・道グループ = 街路樹と歩道の調査研究、視察会の実施、資料の作成
- ・公園グループ = 公園と公園利用の実態調査、視察会及び体験学習の実施、資料の作成
- ・駅前グループ = 駅前地区の実態調査、視察会の実施、資料の作成

- I. 都道八王子村山線のシンボルロード化

- ・歩行者、自転車、車イス利用者などに配慮した歩行空間の確保
- ・シンボルロードにふさわしい街路樹景観、快適な環境(緑陰・騒音対策等)に配慮した緑の環境づくり

- II. 中神停車場通りの改良

- ・八王子村山線の開通に合わせ交通規制の見直しと歩道の改良を行い、安心して歩ける生活道路づくりに取り組む。

- III. 公園と周辺環境の改善

- ・公園カルテ(診断書)を作成し、早期改善事項の行政への要請と中長期的な公園づくりへの提案を行う。また、子ども達の街づくりへの参加の場をつくる。

- IV. 美しい街づくりに向けた活動

- ・美化運動の輪の拡大、中神駅前地区街づくりの取り組み、街づくり情報センターとしての充実を図る。

### 相互扶助部会

朝日町団地自治会の一人暮らし・寝たきりの高齢者及び70歳以上の二人暮らし高齢者の見守り活動。

対象人員:合計98人。

活動:対象のお年寄りを訪問し、了承を得てリストづくりをする。

- I. 第5・第6ブロックの自治会ならびに地域の人に協力をお願いして高齢者所在のマップを完成させて、それを毎年更新して自治会や地域諸団体、警察、消防署などと連携して見守りネットワークを作りたい。

### 国際交流部会

「国際交流の集い」月例集会

・原則月1回

集い会員による「コスモス&バーベキューパーティ」

・9月頃、昭和記念公園で

・市民会議の会員にも広く参加を呼びかける

祭り体験(自治会に協力依頼)

年末ティーパーティ

会員募集 行事案内を兼ねて年間4~5回ポスターを貼り出す

- I. 国際交流部会の部会活動を通じ、市内(近郊含む)居住外国人に

疎外感を感じさせることなく、そして永く住みたいと思うような街(夢と希望のある、フレンドリーな街)づくりに貢献することを目標とする。交流活動のベースとなる、原則毎月1回の「国際交流の集い」を定着させること、およびメンバーの増員を目指す。

- II. 「国際交流の溜まり場」を作り運営する。

- III. 週の内の決まった曜日の決まった時間を「国際交流の溜まり場」として運営する。場所は街づくり市民会議常設のセンター(そのときまでに保持していれば)の一室、又は既存の商業施設(喫茶店など)を利用する。

- IV. 員数目標:部会員10名、集い会員(部会員、賛助会員、及び外国人会員)合計30名

### 芸能部会

「新あきしま音頭」踊り講習会

夏祭りの前に、朝日会館で無料講習

芸能祭の開催

・市地域の芸能グループの祭典

・市民会議、各部会活動のアピールの場・9月12日(日)午後12時~午後4時30分 市役所市民ホールを予定

- I. 芸能祭の開催を通じ、各芸能分野から担当部員が輩出され20人程度の部員が定着すると期待している。

- II. また、各地域で市民会議が誕生すると、合同の芸能祭を行うことが予想される。

### 読み聞かせ部会

読み聞かせ会“おはなしのたね”を月1回(1月と8月を除く)第1土曜日の午前10時~11時に行う。

・会場:中神小学校ランチルームもしくは朝日会館

・対象:中神小学校の児童

・読み手として、大人、子どもを問わず参加してもらおう。

・3回出席した児童にオリジナルキャラクターグッズをプレゼント

・チラシ・ポスターを作成し、配布・掲示する。

- I. “おはなしのたね”の定期的実施

- II. 読み手の増員:幅広い年齢層に呼びかけ読み手の増員により、実施回数を増やす。

- III. 学年別の読み聞かせ会の開催:実施回数を増やし、年齢別の読み聞かせ会を開催したい。

- IV. 聞き手対象範囲の拡大:未就学児も対象にしたい。

- V. 読み手のレベルアップ:講習会への参加、勉強会の実施

発行	あきしま・街づくり市民会議・なかがみ
編集	総務部会
編集責任者	鈴木卓也
事務局	昭島市役所 生活コミュニティー課
	TEL 042-544-5111(2289) Fax 042-544-6640

#### 編集後記

4号の発行を迎えることが出来ました。1か月間は早く、あっという間に発効日が来てしまいます。楽しく編集できるようになるにはもう少しかかりそうです。今月号からB4版になりましたが、紙面が足りず、両面刷りになってしまい、見難くなってしまいました。次号ではさらに工夫を加えなければ！  
ご意見、ご感想がございましたらお聞かせください。紙面づくりに生かせればと思います。